

# 会 議 録

会議の名称	第5回茨木市提案公募型公益活動支援事業評価委員会（部会①）
開催日時	令和8年2月17日（火） （午前・午後） 2時 開会 （午前・午後） 5時 開会
開催場所	おにクル2階 多目的室C1
議長	河合 将生 氏 （office musubime 代表、NPO 組織基盤強化コンサルタント）
出席者	<p>【評価委員（全出席委員のうち、下線のある委員が部会①に出席）】  <u>河合将生氏</u>（NPO関係者）、<u>入江陽子氏</u>（NPO関係者）、<u>上村有里氏</u>（NPO関係者）、<u>高田和子氏</u>（地域活動関係者）、<u>板倉幸司氏</u>（公募市民）、<u>小村郁慧氏</u>（公募市民）  <span style="float: right;">（ 6人）</span></p> <p>【事務局】  <u>山脇共創推進課長代理</u>、<u>吉田共創推進課市民活動グループ長</u>、<u>曾根崎共創推進課主査</u>、<u>岡田共創推進課職員</u>  <span style="float: right;">（ 4人）</span></p> <p>【関連課・担当課】            地域福祉課、文化振興課、長寿介護課、発達支援課、健康づくり課、スポーツ推進課  <span style="float: right;">（ 4課）</span></p>
開催形態	原則公開
議題（案件）	（1）概要説明及び会議の公開・非公開の決定 （2）各団体による事業報告及び質疑応答
配布資料	<ul style="list-style-type: none"> <li>・第5回茨木市提案公募型公益活動支援事業評価委員会次第</li> <li>・令和7年度 チャレンジいばらき補助金申請事業一覧</li> <li>・事業報告関係書類（個人情報を含むため省略）</li> </ul>

議 事 の 経 過

発言者	議 題 ( 案 件 ) ・ 発 言 内 容 ・ 決 定 事 項
事務局	開会及びあいさつ、本日の会議の概要説明 公開・非公開の決定について（原則公開）
	----- 事業報告開始 -----
団体	<b>【共創型事業】</b> シニア世代向け麻雀小噺&健康マーじゃん にぎわい亭一門
関連課	<b>【関連課 意見】</b>
	<b>【質疑応答】</b>
小村委員	・病院に来る人や入院している人向けに実施できれば、喜んでもらえるのではないかと。 →体が動かしづらくても、手先だけでも動けば楽しんでもらえる。今後はそのような新しい形でも広げていければ。
河合委員長	・当初の男性女性の参加想定比率と実際とで差はあったか。 →男性はあまりそういう場に溶け込みにくいと思ってしまう人もいると思っていたので、全然来ないと思っていた。しかし、4人も来てくれたので、嬉しかった。 ・どのような理由で来たか確認したか。 →麻雀をやってみたかったけど、きっかけがなくてできなかった人や、年齢を重ねて、いまさらルールを聞きにくいと思っていたという男性もいた。
団体	<b>【自由テーマ型事業】</b> 鯉のぼり復活プロジェクト「空高く泳げ！こいのぼり」 こいのぼりを泳がせる会
関連課	<b>【関連課 意見】</b>
	<b>【質疑応答】</b>
小村委員	・鯉のぼりは合計でどのくらい飾ったのか。 →支柱が15本。それに4～5匹ずつ泳がせていたので、合計で約50本。 ・数が多ければいいという話ではないが、やはり、たくさん泳いでいるほうが来年も行きたいと思ってもらえると思う。例えば、各家庭で眠っているような鯉のぼりを募集したりしても面白いと思う。 →人員等も踏まえ、検討する。
河合委員長	・鯉のぼりの時だけでなく、それ以前の何らかのイベントと連携し、周知協力し

	<p>てもらうのも良いかもしれない。</p>
団体	<p><b>【自由テーマ型事業】</b>          型破りなアート展2025          型破りなアートプロジェクトユニット</p>
関連課	<p><b>【関連課 意見】</b></p>
高田委員	<p><b>【質疑応答】</b>          ・プレゼンテーションや資料を見て、とても素敵な空間が作られていたことが分かった。色々な団体とコラボしてみて、おにクルだけじゃなく、様々な場所に展開していつてもらいたい。</p>
河合委員長	<p>・工賃とは別に、メダルを作って意欲をより引き立ててというところが素敵だなと思った。</p>
団体	<p><b>【自由テーマ型事業】</b>          いばらき孫・子・老ふれ愛フェスタ          茨木市高齢者サービス事業所連絡会</p>
関連課	<p><b>【関連課 意見】</b></p>
小村委員	<p><b>【質疑応答】</b>          ・色々な世代の人と交流できる場は、お互いにメリットがあると思う。是非とも継続していつてもらいたい。担当者の働きが非常に大きいと思うが、属人化してしまっていないか？          →担当だけでなく、企業などの協力もいただきながら実施できている状況。担当が変わっても継続して実施できる体制を整えていく。また、次回からは企画段階から学生にも入ってもらって学生目線の意見も取り入れながらできればと考えている。</p>
河合委員長	<p>・福祉分野に関わる学生以外にも、福祉に関わってもらったり興味を持ってもらったりするきっかけにもなると思う。繋がりのある教授から学生を紹介してもらおうというのも1つの手だが、各大学のボランティアセンターなどにも相談すれば、色々な繋がりを持って、学生参加の仕組み化ができるようになるのでは。</p>
団体	<p><b>【連携型事業】</b>          えこタッピーニア（何らかの障がいを持っている児童対象の職業体験イベント）          mogtap</p>

<p>関連課</p>	<p>【関連課 意見】</p>
<p>河合委員長</p>	<p>【質疑応答】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・イベントを実施する中で難しかったことなどはあるか。</li> </ul> <p>→最初に計画していたよりも大きな規模で実施することとなり、運営人数が少なすぎたことと、本職と兼ねながらやる難しさが分かった。今回は、色んな人の協力があり、事故なく無事にイベントを終えられたが、今後やる際には、しっかり人員を用意して、施設との打ち合わせも入念にしたいと思った。</p>
<p>団体</p>	<p>【自由テーマ型事業】</p> <p>食育クッキング good👍！！チャレンジ2 NPO 法人 SORA</p>
<p>関連課</p>	<p>【関連課 意見】</p>
<p>小村委員</p>	<p>【質疑応答】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・親も付き添って実施する料理教室はよくあるが、こどもだけで参加する形にしているのがいいなと思った。今後も継続して実施していくのか。</li> </ul> <p>→今年度は補助金事業として全6回実施したが、パン以外の教室もしていて、今後もずっと続けていきたいと思っている。</p>
<p>小村委員</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・こどもにとって、自分で作る料理は特別だと思う。苦手な料理を克服するきっかけになったりすればいいなと思う。</li> </ul>
<p>団体</p>	<p>【スポーツ推進事業】</p> <p>女性向けサッカースクールクリニック AC 茨木 ESB</p>
<p>関連課</p>	<p>【関連課 意見】</p>
<p>小村委員</p>	<p>【質疑応答】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・今年度は補助金が出ており、お試しで実施されたこともあり参加料は無料としたとのことだが、来年度以降は参加料をいくりに設定する予定か。</li> </ul> <p>→実際にかかる費用を考えると、2,000 円が妥当かと考えているが、それでは集客が難しい気がするので、500 円ぐらいに設定することになるかと思う。</p>
<p>河合委員長</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・こどもの頃にスポーツを経験するということの重要性は再認識されてきていると思う。民間の助成金や、こどもに関わるような企業や教育系の塾などに協賛してもらいなども検討いただければ。</li> </ul>

事務局	<p>【自由テーマ型事業】</p> <p>みんなでつくる・みんなで楽しむ 茨木市スポーツ交流事業 SUN BRAVES Rugby Football Club</p>
関連課	<p>【関連課 意見】</p>
小村委員	<p>【質疑応答】</p>
高田委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・夏場に実施されたが、熱中症対策していたか。</li> </ul> <p>→こどもの熱中症対策はしっかりできたが、協力してくれた大学生の熱中症対策がもっと必要だったと思う。準備はしていたものの、大学生の協力に要する運動量が想像以上で、次回以降はもっとドリンク等用意しようと思う。</p>
河合委員長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事業の周知方法はどのようにされたか。</li> </ul> <p>→教育委員会にお願いして学校関係に設置してもらい、共創推進課から市のHPやSNSに掲載してもらった。また、自分たちのスポーツ施設やSNSでも掲載した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・最近では、学校からの案内も紙ベースではなく、電子メール案内がほとんどになっている。可能かどうかはわからないが、電子ベースの方が確実に保護者の手に渡るといふこともあるので、検討いただければ。</li> </ul> <p>他に意見はないか。以上で報告を終了する。</p> <p>事務局から連絡事項はないか。</p>
事務局	<p>次回の開催は2月18日、場所はおにクルC2, 子育て交流室となります。</p> <p>以上で、第5回茨木市提案公募型公益活動支援事業評価委員会は閉会とする。</p>